

あおぞら

Vol. 90
2023.10月号

Denenchofu Chuo Hospital

田園調布中央病院広報誌

TOPICS：内視鏡検査ってどんなもの？

内視鏡検査と聞いてどのようなことを思い浮かべますか？辛いイメージをお持ちの方も多いのではないのでしょうか。そのようなイメージを払拭し、地域の皆さまに安心して受けていただけるよう、苦痛や不安の少ない内視鏡診療を当院は心がけております。診察後には「もう検査が終わったの？」「こんなに苦しくない検査を受けたのは初めて！」「これなら何回受けてもいい！」といったお声を患者さまから多くお寄せいただいております。親身で温かな雰囲気も当院の内視鏡チームの自慢のひとつです。当院では、胃内視鏡検査と大腸内視鏡検査のいずれも実施しており、先進的な内視鏡検査機器を用いて高い精度の検査を目指しております。

早期発見・早期治療

2021年にがんで死亡した方は38万1,505人（男性22万2,467人、女性15万9,038人）でした。一生のうちにがんと診断される確率は（2019年のデータに基づく）男性65.5%（2人に1人）女性51.2%（2人に1人）です。また、がんで死亡する確率は（2021年のデータに基づく）男性26.2%（4人に1人）女性17.7%（6人に1人）です。

〈2021年度部位別がん死亡数の順位〉

	1位	2位	3位	4位	5位	
男女計	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸7位
男性	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸7位
女性	大腸	肺	膵臓	乳房	胃	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位、直腸10位

部位別のがん死亡数では、男性と女性の合計の順位をみると、肺につづき大腸、胃などの消化器系のがんが上位にあがっています。女性は大腸が最も多く、2003年以降19年間部位別の死亡数で第1位となっています。

内視鏡検査では、食道、胃、十二指腸、大腸の疾患など隠れた病気を発見することができます。そのなかでも「がん」の早期発見に非常に有効です。食道癌や胃癌、大腸癌は死亡率が高い一方で、初期には自覚症状がないことがほとんどです。早期発見できれば早期治療を行うことができます。腹痛や便通異常などの症状も軽視せず、内視鏡検査を受けて早期に病気を発見することが大切です。

内視鏡検査は患部を観察し、病変をみつけるだけでなくポリープや微小ながんを見つけてその部分を切除したり、患部が出血している場合は止血することが可能です。ポリープには、将来がん化する可能性のあるポリープと、がん化しない良性のポリープがあります。症状がなくとも内視鏡検査によってこのポリープを早期に発見・切除することによって将来のがんの発生やがんの死亡率を大幅に減らすことができます。

当院の内視鏡検査の特徴

● 経験豊かな専門医、看護師による検査

昭和大学病院をはじめ多数の症例数を誇る施設にて経験を積んだ医師、消化器内視鏡資格を有する看護師が在籍し、熟練の技術と丁寧な介助で質の高い内視鏡医療を提供します。

● 鎮静剤、鎮痛剤を使用

ご希望の方には鎮静剤・鎮痛剤の注射を使用し、ウトウト眠った状態で検査を受けることができます。

● 先進的な内視鏡機器の導入

病変を100倍に拡大することができる拡大内視鏡、ハイビジョンのモニターやスコープを取り入れ、粘膜の微小な血管や腫瘍の模様を強調してより詳しく観察し、見つけにくい小さな病変も見落とさぬよう診断します。

● 炭酸ガス送気システムの導入

内視鏡検査では、空気を入れて胃や大腸を膨らませて観察を行いますが、空気よりも約200倍吸収の早い炭酸ガス送気システムを取り入れ、検査後のお腹の張りを減らす工夫をしております。

● 大腸内視鏡検査前処置（下剤内服）の多様な選択

大腸内視鏡検査前に飲む下剤は、複数の種類を取り揃えております。通常は院内で下剤を内服していただきますが、ご自宅で服用してから来院される、前日から入院して内服するなど複数の方式から選択することができます。

● 高水準洗浄基準を満たした洗浄・消毒

組織を採取する器具は使い捨ての処置具を使用し、スコープは患者さま毎に専用の洗浄機を用い洗浄・消毒を徹底しています。組織を採取する生検鉗子は使い捨てのものを使用しています。

内視鏡検査を受けてみましょう！

■ 胃内視鏡検査（胃カメラ）について

予約方法

事前に外来を受診し、検査の説明を受けた後に予約を取ります。

検査前日の食事

検査前日の22時以降の食事は禁止です。飲水については当日の検査の2時間前まで可能です。

検査当日

検査時間30分前に来院し、問診・血圧測定等を行い検査の準備をします。白い液体の粘液除去剤を飲み、スプレーで喉の麻酔を行います。ご希望の方には鎮痛剤を注射します。検査時間は10～15分程度です。鎮静剤を注射された方は、検査後60分程度休憩してからお帰りいただきます。飲食は検査終了の1～2時間後から可能です。



■ 大腸内視鏡検査（大腸カメラ）について

予約方法

事前に外来を受診し、検査の説明を受けた後に予約を取ります。

検査前日の食事

消化の良い食事をとり、就寝前に下剤（錠剤）を飲みます。正確な検査のためには、適切な前処置によって腸内をきれいにしておく必要があります。前処置が不十分な場合、検査に時間がかかったり正確な診断ができないだけでなく、検査が受けられないこともあります。

▶ 検査前日のおすすめメニュー

朝食：食パン（具なし）、ポタージュスープ（具なし）、バナナ、ヨーグルト（プレーン）

昼食：素うどん、卵焼き（具なし）

おやつ：プリン、リンゴ（皮・種なし）

夕食：雑炊（卵・ささみ入り）、みそ汁（具なし）、焼き魚（皮なし）、豆腐（菜味なし）

※お通じを良くするために水分（水・お茶・スポーツドリンク）を多めに摂ってください。



内視鏡検査後の注意事項

● 運転禁止

検査当日の運転（車・バイク・自転車など）はできません。

● 激しい運動は避ける

まれに組織採取した部分から出血することがあります。検査当日は安静に過ごしましょう。

● 入浴はシャワー程度に

熱いお湯につかることは出血の原因になることがありますので控えましょう。



内視鏡検査を受けるタイミングについて

内視鏡検査をすすめる症状

喉、胸のつかえ感・黒い便がでる・胃の不快感や胸やけがある・血便が出る・腹痛、嘔気、嘔吐がある
便通異常（便秘・下痢）がある

上記の症状は、食道・胃・十二指腸の潰瘍や炎症と関連していることがありますので、内視鏡検査をおすすめします。
また症状がなくても、次のような方についても内視鏡検査をおすすめします。

貧血を指摘されている・急な体重減少がある・バリウムによる胃の検査で異常を指摘された

定期的な内視鏡検査をすすめる場合

潰瘍は再発することが多い疾患です。肝硬変は、食道や胃に静脈瘤を合併し出血することがあります。定期的な検査を受け再発を見逃さないことが大切です。次のような方は定期的に内視鏡検査を受けることをおすすめします。

- 過去に胃潰瘍、十二指腸潰瘍になったことがある
- 肝硬変と言われている
- 食道癌、胃癌を治療したことがある
- 大腸癌、大腸ポリープを治療したことがある



がんは早期発見、早期治療が重要です。一般的に、40歳を過ぎたら定期的に内視鏡検査を受けることをおすすめしています。また、家族でがんになった人がいる方、飲酒や喫煙習慣のある方も内視鏡検査を受けることをおすすめいたします。

胃カメラ・大腸カメラの検査と聞いて、どのように想像しますか？

「とても苦しそうだし、絶対に受けたくない！」と感じられる方もいらっしゃるかもしれません。
また「過去に辛い経験をしたので二度と受けたくない！」というお声も多く聞かれます。



「そんなイメージを払拭したい！！」



当院の内視鏡スタッフは「そんな辛い、苦しいイメージを払拭したい！！」と強く願い日々診療にあたっています。当院の検査は、内視鏡の専門資格を有する医師が患者さまのご希望を伺ったうえ、鎮静剤（緊張を取り除きウトウトと眠くなる薬）を使用して検査を行いますので、苦痛が少なく、リラックスした状態で検査を受けていただくことができます。また、看護師も検査に付き添い温かく患者さまをサポートし、安心して検査を受けていただける環境を整えております。

検査により体の異常を早期に発見し治療につなげられるよう日々努めております。患者さまが安心して検査を受けていただける環境を整え内視鏡スタッフ一同ご来院をお待ちしております。

▶ Information

大腿骨近位部骨折センターを開設しました

8月1日に大腿骨近位部骨折を対象とするセンターを開設いたしました。早期治療を行うために、内科医師、外科医師、麻酔科医師、薬剤師、看護師、理学療法士、管理栄養士、ソーシャルワーカーなど、病院全体で協力体制を築き対応いたします。手術は熟練の技術を持った整形外科医が行います。30～40分で手術が完了するため、患者さまのご負担も少なく、早期にリハビリを開始することができます。

大腿骨近位部骨折に関するご相談は田園調布中央病院へ！

TEL 03-3721-7121



大腿骨近位部骨折センターの詳しい内容はコチラ！



田園調布中央病院

大腿骨近位部骨折センター開設

2022年度 大腿骨近位部骨折の手術実績 116件

- 迅速な手術対応
- 専門のスタッフ
- 的確なリハビリ
- 多職種による連携

大腿骨近位部骨折

対象とするセンターを2023年8月1日に開設します。

高齢者が大腿骨近位部骨折を起すと、日常生活動作を低下させ、健康寿命にも影響を及ぼします。当センターでは、緊急を要する大腿骨近位部骨折に対して、入院後に全身状態の悪化を回避し、早期に治療に取り掛かります。

早期手術、早期リハビリテーションは、合併症と死亡率を低下させ、運動機能を保持しやすく、かつ肺炎、深部静脈血栓（骨折により足の静脈に血液がたまること）などの合併症を予防し、早期に歩行の再開に役立ちます。

そして、術後の痛みを軽減し、手術は、麻酔科医師や整形外科麻酔科専門医が持つため手術の平均時間は30～40分です。手術翌日からリハビリと歩行訓練を開始しています。

転んで立てなくなった、歩くとき股関節が痛い...

こんな症状があれば大腿骨近位部骨折を疑い、できるだけ早くに来院し、または病院へ連絡をお願いします。大腿骨近位部骨折は早期発見が早期治療へとつながります。

転倒、股関節痛、歩行困難の症状がありましたら下記にご連絡下さい

田園調布中央病院 大腿骨近位部骨折センター ☎ 03-3721-7121

▶ Information

新型コロナワクチン接種のお知らせ

当院は10月より新型コロナワクチン接種を開始いたします。ご予約は、大田区役所新型コロナワクチン予約システムまたは大田区新型コロナワクチン接種コールセンターで受けております。

病院では予約をお取りできませんのでご注意ください。

接種期間：令和5年10月より3か月程度 ※ワクチンがなくなり次第終了

接種会場：田園調布中央病院

〒145-0071 大田区田園調布2-43-1 東急東横線・目黒線「田園調布駅」東口駅前

接種間隔：前回接種完了から3か月（令和5年9月4日時点）

対象：高校生以上の方

使用ワクチン：ファイザー社 オミクロン株XBB.1.5対応1価ワクチン

申込方法：新型コロナワクチン接種予約システムまたは

新型コロナワクチン接種予約コールセンターでお申込みください

ご予約は新型コロナワクチン接種予約コールセンター

03-6629-6342

田園調布中央病院

オミクロン株XBB.1.5対応1価ワクチン 事前申込 大田区新型コロナワクチン接種のお知らせ



予防接種を受けることができない方

ワクチンを接種することができないのは下記の方です。ご自身が当てはまると思われる方は、ワクチン接種をしてもよいが医師にご相談ください。

- 明らかに発熱している方（※1）
 - 重い急性疾患にかかっている方
 - 本ワクチンの成分に対し重篤の過敏症の既往歴がある方（※2）
 - 上記以外で予防接種を受けることが不適当な状態にある方
- （※1）明らかに発熱とは温度37.5℃以上を指します。ただし、お風呂で入浴する際も平熱の体温に落ち着き発熱と判断される場合はこの限りではありません。
- （※2）アザラシキリヤ、全身性の皮膚・粘膜症状、腫脹、呼吸困難、顔面、四肢末端、アザラシキリヤを疑うアレルギー反応の既往。

日時 令和5年10月2日（月）～3か月程度 ※ワクチンがなくなり次第終了

接種会場 田園調布中央病院
大田区田園調布2-43-1（田園調布駅東口駅前）

対象 当院は高校生以上の方のみ
使用ワクチン：ファイザー社1価ワクチン（オミクロン株XBB.1.5系統の成分を含有）

接種間隔 前回接種完了から3か月（令和5年9月4日時点）

申込 大田区HPまたはワクチンコールセンターへ電話でお申込みください。
※病院では申込できません。

H P 大田区役所 TEL 大田区新型コロナワクチン接種コールセンター
<https://ota.v.yoyaku.jp/login> 03-6629-6342

新型コロナワクチン接種予約システムへ！

